

診断ガイド

ガイドの使用方法

本来のストーマ周囲皮膚は、健康で損傷がなく、ストーマあるいは装具による影響を受けていない皮膚とほぼ同様である。

皮膚障害が発見されたときには、その原因を明らかにする。これは適切な治療を確実にに行い、治癒を促進するために重要である。

本ガイドは、ストーマ周囲皮膚の観察、皮膚障害の原因の推定、そして、それらに基づく皮膚障害の分類に役立つよう作られている。

ストーマ周囲皮膚の観察

ストーマ周囲皮膚に肉眼的な変化が認められるか？

なし

肉眼的な変化がない

ストーマ周囲は
面板に覆われていない
腹部の皮膚と同様である

表皮は損傷がない

正常な皮膚

あり

ストーマ周囲皮膚障害が観察される

診断表を調べる

- ・最初の行からスタートし、その行の中で、観察と最も一致する記述が見つかるまで横に移動する。
- ・最も一致する部分がある場合には、それぞれの列を下に移動し、表にある質問に答える。
- ・観察と原因に基づいてデータを確認し、表を使って適切な診断分類を決定する。

ストーマ周囲皮膚の所見

- 肉眼的変化:**
- ・赤あるいは皮膚の色調変化がある / または
 - ・表皮の欠損がある / または
 - ・皮膚表面が湿潤している / または
 - ・皮膚表面から出血している / または
 - ・肥厚(いぼ状丘疹、小結節、灰白または赤茶色の角質増殖)している / または
 - ・潰瘍/ 皮膚3層にわたる創傷
 - ・浸軟(湿潤、皮膚の白色軟化)
- ・面板接着面の形状に合致する赤く、炎症のある皮膚

原因を推定するための質問(病因)

刺激性

- ・面板の穴のサイズはストーマサイズに正確にフィットしているか？
- ・面板は溶けているか？
- ・面板は皮膚に適切に固着しているか？
- ・皮膚は平らでなく、装具の適切な固着ができないか？
- ・ストーマ造設自体の問題か？
- ・ストーマ周囲皮膚は便、尿、またはその他の分泌物にさらされているか？
- ・石鹼、溶剤、剥離剤または化学物質を含む他の製品をストーマ周囲皮膚に使用しているか？
- ・その部位に疼痛や熱感の訴えはあるか？

アレルギー性

- ・既知のアレルギーを患っているか？
- ・ストーマ周囲皮膚障害は新しい製品(装具、スキンケア用品等)に関連しているか？
- ・最近、食事や薬物を変更したか？
- ・かゆみを訴えるか？

診断分類

刺激性接触皮膚炎

便、尿、あるいは化学的製剤の接触に起因するストーマ周囲皮膚の障害

化学的刺激

アレルギー性接触皮膚炎

化学成分の過敏に起因する炎症性のストーマ周囲皮膚の反応

診断表

<p>ストーマ周囲皮膚の所見</p>	<p>肉眼的変化:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 皮膚の色調変化がある / または • 表皮欠損 - 全層欠損がある / または • 皮膚表面が湿潤している / または • 皮膚表面から出血がある / または • 疼痛がある • 不整列な境界の損傷がある 	<p>肉眼的変化:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 単一または多数の損傷がある • 硬結したまたは潰瘍化した損傷がある • 赤から紫の色調変化がある • 潰瘍辺縁のポケットに壊死がある • 出血性あるいは膿性の浸出液がある • 発赤のある、厚く、銀白の暗褐色の斑がある • 瘻孔がある • ケブナー現象 (乾癬の結果) がみられる 	<p>肉眼的変化:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 色調変化 (発赤、強度な色素沈着) がある • 先端の白い、赤い丘疹がある • 浸軟 (湿潤、皮膚が白く軟化); 周辺の付随損傷を含む場合もある • 丘疹、膿疱 (毛包炎) がある • 腫脹 / 浮腫がある 	<p>他の分類に該当しない皮膚障害</p>
<p>原因を推定するための質問 (病因)</p>	<p>圧力がかかるリスク (コンベックス型装具、ベルト、服、または肥満やヘルニアによる) はあるか?</p> <p>面板をはがす手技は、荒い、または愛護的か?</p> <p>頻回に面板を交換するか?</p> <p>装具の特定の部品、または荒い洗浄法による摩擦のリスクはあるか?</p> <p>皮膚へずれ力がかかるリスクはあるか?</p> <p>よく剃毛をするか?</p> <p>頻回に剃毛をすること、または下手な手技に問題があるのかもしれない</p>	<p>以下の既往があるか? :</p> <ul style="list-style-type: none"> • クロウン病 • 潰瘍性大腸炎 • 壊疽性膿皮症 • 関節リウマチ • 癌 • 乾癬 	<p>過度の発汗はあるか?</p> <p>皮膚は露出 (表皮欠損) / 浸軟しているか?</p> <p>面板装着時、ストーマ周囲部位は適度に乾いているか?</p> <p>どの程度の頻度で面板を交換しているか?</p> <p>交換が少なければ、面板は液体の吸収能力を失い、皮膚は保護されていないかもしれない</p> <p>真菌感染があるかどうか、他の体の部位を調べる</p> <p>以下の既往があるか? :</p> <p>糖尿病、抗生剤治療、免疫抑制剤治療、栄養障害、または慢性ブドウ球菌感染症</p> <p>ストーマ周囲部位の毛が剃られていなく、面板剥離時に毛包に刺激を与えているか観察する</p> <p>よく剃毛をするか? 頻回に剃毛をすること、または下手な手技に問題があるのかもしれない</p>	<p>全ての質問リストに答えても、4つの診断のいずれにも該当しない</p>
<p>診断分類</p>	<p>機械的外傷</p> <p>定義:</p> <p>圧力、摩擦、またはずれ力に対する反応</p>	<p>疾患関連</p> <p>定義:</p> <p>皮膚疾患の既往、または腹部の主疾患に関連する皮膚の反応</p>	<p>感染</p> <p>定義:</p> <p>病原性微生物の増殖</p> <p>それにより、二次的な組織損傷が生じるかもしれない</p>	<p>その他</p>